

自宅や世界の中で福音を生きる手助け
信徒マリアニスト共同体の国際組織 (IO-MLC)
北米・アジア・オーストラリア・アイルランドの地域

巻頭言

四旬節の2週間が過ぎ、あと4週間が残っています。

四旬節の約束を有意義に果たしていると思いますが、私たちの何人かはぐずぐずと先延ばししがちです。霊的生活を深めることを始めたり、今実際行っているものに加えたりするのに遅すぎることはありません。

「四旬節の約束」の伝統的な認識にはそぐわないかもしれませんが、いくつかの考えを分かち合いたいと思います。おそらくあなたが何か新しい試みをする励ましとなるとと思います。

例：一日、一週間、イースターまで毎日、やってみてください。

1. ビニール袋を使わない。特に二重のもの。
2. 一人一日4ドル50セントの食費 — フードスタンプ受給者の平均的な食費
3. ゴミをださない（またはできるだけ少なく）。リサイクル、コンポスト、リサイクル容器に入っているものだけを買う。
4. 不平を言ったり批判しない。
5. 何も買わない（食費、宿泊費、交通費、これまでの請求書以外支出しない）。
6. 一日ひとつのひきだしをきれいにする。
7. コート、暖かい冬物衣料、毛布などを必要としている人に配布する場所かホームレス避難所に持って行く。
8. 車で通り過ぎる時や路上で見かける物乞いの人に寛大になる。
9. 飲み物は水にする（ペットボトルの水ではなく）。コーヒー、紅茶、炭酸水、アルコール等を飲まない。
10. 時間を割く ① 子供と過ごす：家庭教師として。コーチとして。一緒にハイキングに行く。
11. 時間を割く ② 年長者と過ごす：老人施設を訪ね、老人の話や知恵を聞く。
12. 忙しいことをやめる：祈る時間や一人でいる時間を倍にする。
13. 本を読まない。
14. さりげない善行をする：他の人にわからないようにやれば、満足するでしょう。

スーザン・ヴォート

北米、アジア、オーストラリア、アイルランド代表

平和

スーザン・ヴォート

北米、アジア、オーストラリア、アイルランド代表



日本特集

昨年度から、マリアニスト日本の家族（MLC、SM、FMI、AM）は、全体で年に2度会っています。2015年度には、私たちは、10月に韓国との交流を行いました。11月には、慰霊ミサ、講演、マリアニスト懇親会を行いました。

今年から新たに私たちの数名で、ロザリオ作成教室を、一般向けと晃華学園の小学校の6年生向けに行いました。

1月17日は、毎年恒例の「マリアニスト家族の集い」を行いました。汚れなきマリア修道会の創立200周年記念の開始も祝いました。このお祝いの日に修道会のメンバーは多くの方を招待しました。

この日に、一人の方がマリアへの奉献を行いました。

5名のマリアへの奉献後20年以上の方々が、奉献更新式を行いました。

ミサ後、シスターが、汚れなきマリア修道会（FMI）の歴史についての話をしました。その後、すべての人の友情を深めるために懇親会をおこないました。3歳から高齢者まで多くの方が集まりました。

（動画は右の中央をクリックしてください）



2015年度には、MLCに、2名の新しい方が入会しました。そのうちの一人は今度の復活祭に洗礼をうけます。新しい方の入会は、今後の明るい兆しです。

2016年度に私たちは、さらに、新しいメンバーが増え、MLCがさらにアクティブになることを願っています。

私たちの母マリア、私たちを導いてください。

地域の出来事

北米 — 行事日程は下記の通りです。

変革者

新しい時代に新しい応えを作り出す

2016年：7月22日から24日まで。テキサス州サンアントニオの
セント・メアリーズ大学。

2016年：10月28日から30日まで。オハイオ州デイトンの
ベルガモ黙想センター。

- ・この世界に変化をもたらしたいと思いませんか。
- ・正義、平和、被造物に対する気遣いに情熱を持っていますか。



できるだけ上記のイベントに参加してください。これはマリアニスト社会正義共同機関とマリアニスト管区の正義と平和と環境保全局が主催して開催されるものです。詳しい情報はもうすぐにご提供されますが、早くお知りになりたい方は **Jim Vogt** に連絡してください。

信徒マリアニスト大陸大会

2017年：7月13日から16日まで、オハイオ州デイトンのデイトン大学で開催されます。

北米信徒マリアニスト・ネットワーク (MLNNA) は、それに加えて事前協議を7月12日に予定しています。そこには奉仕活動、デイトン大学ツアー、家族向け実地見学、早朝の講演会が計画されています。この集まりは家族向けのものになると思いますので、お子さんやお孫さんをお連れください。あなたの協力が必要です。この大会に盛り込んでほしいものをお知らせください。例えば、プレゼンテーションの形式、テーマ、祈りの体験、社会活動など。



祈りましょう

- ・この四旬節に始めようとしているどのようなことも十分な成果をあげることができますように。
- ・私たち皆が教皇フランシスコのいつくしみの年を心に深く留め、許さなければならぬ人を見出せますように。私たち自身も自分を許す力を見つけられますように。
- ・世界と特に長い大統領選挙期間中の合衆国の政治的活動のために。注意深く両陣営に耳を傾け、自分と意見を違える人に敬意を払うことができますように。



世界の出来事

信徒マリアニストであることと信徒マリアニスト共同体が意味するもの



信先月、私は信徒マリアニストに有益だと思われるアイデンティティ文書の第一草稿を紹介しました。私はフィードバックをお願いしました。北米で中心的に欠如していると思われるこれまで受取ったフィードバックの主要な部分は、マリアニスト・カリスマの第五の要素、すなわち誰も排除しないこと（別のことばで言えば使徒職においては平等性）が考えられます。北米以外の多くの国の MLC はこの要素に特に言及していませんが、「共同体」の部分にこれを付け加えるよう提言します。引き続きあなたのコメントを私にメールで送ってください。下の英語版は相応しい文書としての改訂版が赤字で含まれています。

金曜日のマニフィカト - 2月号



韓国の汚れなきマリア修道会のシスターは、韓国の正義と平和のための様々な運動に参加しています。例えば、2014年4月に起きた乗客450人を乗せた韓国のフェリー、セオル号沈没の悲劇に対して、犠牲者の家族を支援するための運と祈りに他の修道会と共に参加しました。もっとお読みになりたい方はどうぞ。



VIA LATINA

マリア会総本部のニュースレターVia Latina22の2月248号に以下の記事が載っています。

- ・インド従属地区で終生誓願式
- ・ローマで助祭叙階式
- ・いつくしみの聖年：「マリアニスト」に関わる2つの聖扉が開かれる
- ・創立200年祭の準備
- ・JPICウェブサイト
- ・2016年の「40日」キャンペーン
- ・マリアニスト資料のCD



っ